



# Signature Data CD V

w/ Signature Transport Power Base V



上: Signature Data CD V 本体  
下: Signature Transport Power Base V

## Signature Data CD V

シグネチャー・データ CD V

先進の D/A コンバーターをはじめとするハイクオリティなプロダクツでハイエンド・デジタルオーディオ界を牽引する MSB テクノロジーは、デジタルディスク・プレーヤーの領域でも、他と一線を画する革新的な開発を続けてきました。デジタルオーディオ黎明期の 90 年代初頭には、極めてマニアライクな CD プレーヤーを発端に、世界初の AC3 プレーヤー、THX 認証のレーザーディスク・プレーヤーなどを相次いで発表。次いで、SACD ネイティブデータの送り出しをも可能とする XPORT アップグレードモジュールや iPod からダイレクトにデジタル信号を引き出す iLink を 2007 年にリリース。そして 2010 年、32bit384kHz にまで対応する初めての PCM ディスクプレーヤー "Platinum Data CD IV" を生み出しました。それは、通常の CD、CD-ROM は勿論のこと、リファレンスコーディングの HRx などハイレゾ DVD-ROM にも対応し、高精度 SATA-ROM ドライブメカによってピックアップされたハイレゾ PCM 音楽データをソリッドステートメモリーで再整理させて送り出し、ジッターフリーでビットパーフェクトなデジタル・ミュージックデータのトランスポートーションを可能とするものでした。ユニークなそのプロジェクトは、その後、より研ぎ澄まされ、上位播種 "Signature Data CD IV" を生み、そして今日、その筐体構造と電源への更なる強化を図ったアップグレードモデル "Signature Data CD V" へと発展を遂げました。

"Signature Data CD V" の再生フォーマットは CD、CD-R と DVD-ROM ベースの WAV ファイル。

CD の 16bit44.1kHz から DVD-ROM ディスクに記録された 32bit384kHz WAV によるハイレゾ音楽データまでの正確無比な再生、そして四つのデジタル出力端子からの高品位な PCM 出力を可能としています。中でも特に、独自のインターフェース "PRO I2S" 端子は、MSB の D/A コンバーターとの連携でマスタークロックの同期を図り、ビットクロック、ワードクロック、データの三つからなるデジタル音楽信号を独立して送り出す I2S フォーマットによって、かつてない超低ジッターで高精度なデジタル伝送を実現しています。

[ CD、WAV ファイルディスク対応 32bit384kHz ハイレゾリューション ]

“Signature Data CD V”には、特別にチューニングされた“MSB Signature ROM Drive”を搭載。通常の CD、CD-R を始め、例えばリファレンスレコーディングの HRx など DVD-ROM ディスクに焼き込んだ 32bit384kHz までのハイレゾ音源を極めて高い精度でピックアップします。



[ 光学系から分離独立させた高精度マスタークロックとメモリーデータによる完璧な信号処理 ]

ディスクからピックアップされたデジタルデータの信号処理と送り出しは、ドライブメカの光学システム系と駆動系を司るクロックから独立させた高精度アシンクロナス・マスタークロックによって管理されます。“MSB Signature ROM Drive”はディスクに記録されたビットデータを完全に捉えるまで幾度かのトレースを繰り返してエラーを追放します。そして、そのデータは一旦ソリッドステートメモリーに取り込まれ、光学系から分離独立させた高精度マスタークロックによって再生列させ出力します。メカ/光学系のクロックから解放されたマスタークロックは、極めて低ジッターでビットパーフェクトなデータ・トランスポートを可能としているのです。

[ デジタル出力 ]

その高精度デジタルデータは、Toslink, RCA 同軸, AES/EBU, MSB PRO I2S の 4 通りのインターフェースから S/PDIF フォーマットで出力されます。192kHz までのサンプルレート対応の Toslink 以外、全ての端子が 24bit384kHz に対応。MSB PRO I2S では、実に 32bit384kHz までのハイレゾ PCM データをカバーし、出力します。



MSB テクノロジーは、当時は異端とも目された 24 bit 96k 対応の DAC も、1998 年に世界に先駆けてリリース、そして 2000 年代後半には、USB を含むすべての入力で 384kHz 対応を果たすディスクリット・サインマグニチュード・マルチビット DAC を製品化するなど、デジタルオーディオの可能性をさらに広げるための最先端技術を培っています。MSB の Analog DAC や Diamond DAC V を筆頭とする現行の MSB D/A コンバーターはすべて、MSB PRO I2S インターフェースの搭載を可能とし、32bit384kHz に完全対応しています。“Signature Data CD V”との組み合わせで、究極的なデジタルディスク再生が望めます。

[ セパレート電源構成 ]

ベーシックパワーサプライ/アップグレードパワーサプライの二種類から電源ユニットを選択することが可能です。

- ・Desktop Power Supply: ベーシックな小型パワーサプライです。
- ・Signature Transport Power Base V: トランスポート本体と同サイズ。スタックしてバランスよく配置することもできるアップグレードパワーサプライです。4 個のトロイダルトランスとアナログ・リニア構成による整流・定電圧回路の搭載によって極めて低ノイズで安定した DC を供給します。



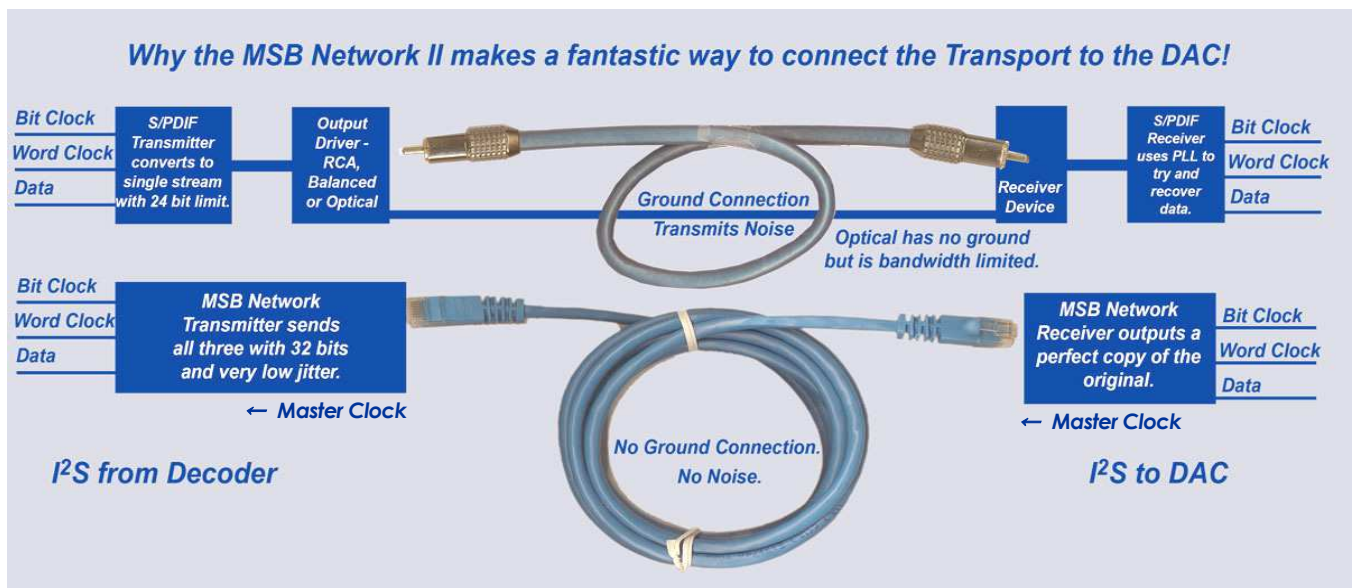
Desktop Power Supply



Signature Transport Power Base V

[ MSB 独自の PRO I2S インターフェースとは ]

MSB トランスポートと MSB DAC 間を CAT6 LAN ケーブルで接続。トランスポートから DAC にデータ信号とビットクロック、ワードクロックをシリアルバス・データで送り、DAC からは高精度マスタークロックを送ってトランスポートを完全同期させ、ハイビット/ハイサンプルレートのデジタル信号の超低ジッターでビットパーフェクトな授受を可能とする優れた方式です。またグラウンドは、相互にフローティングされ、ノイズの回り込みによる影響からも完全解放されています。



## Specifications

- デジタルオーディオ出力: RCA 同軸, Toslink, AES/EBU, MSB PRO I2S
- ディスクタイプ: CD, WAV file on DVD (32bit/384kHz)
- ドライブ: MSB Signature CD-ROM Drive
- アナログ出力: 非装備
- 電源: 100V AC, 50/60Hz
- 消費電力: 30W
- 外形寸法: 本体: 441W x 60H x 325D (mm)
- 重量: 本体: 6kg
- 付属: MSB アルミリモコン
- 外装カラーフィニッシュ: Matte Black または Matte White。他にカスタムカラーの特注も可。



リモコン

※仕様は予告なく変更される場合があります。